

訪問ガイド 2026

One World Observatory

ニューヨーク · から 27.18€

https://oneworldobservatory.visit-tickets.com/ja/ · 優先入場チケット & 料金



歴史 & エクスペリエンス

起源 & 歴史

ライowerマンハッタン再生

GOOGLE 4.7 ★★★★★ 26 540 レビュー

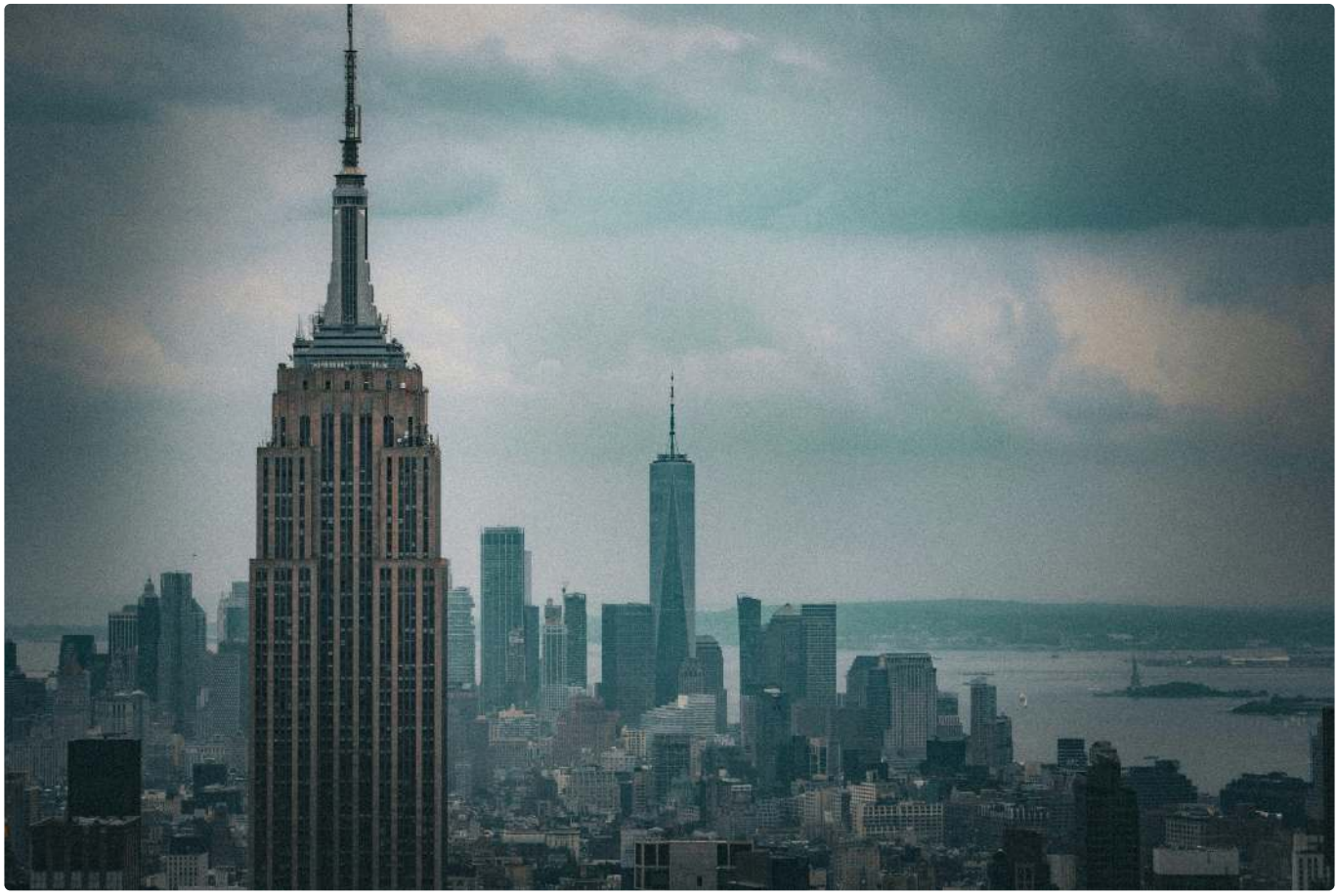
TIQETS 4.63 ★★★★★ 13 631 レビュー

ブルックリンで育った私は、南を仰ぎ見ながら、ロウアー・マンハッタンに変化するシルエットを凝視していた。 数十年にわたり、ツインタワーの跡に残された空白は、街の中心にある未癒いの傷のように存在していた。 しかし、歴史は2001年の悲しみに留まったままではなく、石を積み重ねて再建され、ワン・ワールド・トレード・センターの誕生へと至った。 この建物は単なる超高層ビルではなく、ニューヨークの生活への回復とレジリエンスを体現する建築的マニフェストである。 建設は2006年に開始され、金融地区にとって新たな時代の幕開けを告げた。 スキドモア・オーウィングス・アンド・メリルの建築家デイヴィッド・チャイルズの指揮のもと、このタワーはミリ単位の精度で建設された。 公式落成前の「フリーダム・タワー」という名称の選択は、すでにこのプロジェクトが持つ象徴的な野心を物語っていた。それは、ニューヨークの世界に対するアイデンティティを回復することであった。

鉄筋コンクリートと鋼材で構成された構造は、防弾ガラスのファサードを纏い、モダンさを体現しつつも過去の記憶に敬意を表している。 2012年4月30日、その頂点に達し、針がエmpireステート・ビルディングの尖塔を越えた。 歴史的な瞬間だった。静かだが力強い王冠の移行であった。 最終的な高さは、正確に**1,776**フィート（541.3メートル）と定められました。 アメリカ独立宣言の年への直接的な言及は、純粋な幾何学を自由のパトリオティックかつ普遍的な象徴へと変貌させる。 この登りの1メートルごとに、決意の物語が語られている。 2014年11月の公式開業により、この再建の章は幕を閉じた。 今日、ワン・ワールド・オブザーバトリーはパノラマビュー以上のものを提供しています。それは都市の魂に浸る体験です。 100階、101階、102階へと昇る過程で、私たちはニューヨークを単に眺めているだけではありません。悲劇的な歴史と輝かしい未来が同じ空の下で交差する、生きた伝説の一部となるのです。

体験

グローバル・ウェルカムセンターの扉をくぐった瞬間、雰囲気が一変します。 空気は清々しく、大きなガラス窓から自然光が差し込み、下の通りの喧騒と鮮やかな対比を成している。 あなたはすぐに瞑想の空間に引き込まれ、昇天のための心の準備を整えます。 インタラクティブなスクリーンやアートインスタレーションがあなたの注意を惹きつけ、単なるエレベーターでの移動よりもはるかに豊かな体験を約束します。 そして、時が止まる瞬間が訪れる：スカイポッド・エレベーターへの乗り込み。 47秒間、壁は物語のキャンバスとなり、床が遠ざかる中、マンハッタンを巡る歴史を語っていく。 それは具体的なものから崇高なものへの流れるような移行である。 102階の扉が開くと、静寂が訪れる。その静寂を破るのは、旅の仲間たちの息づかいだけである。 目の前に広がるのは、360度に及ぶパノラマビュー。果てしなく続くガラスと鋼鉄の海は、静かな思索と純粋な驚きへと誘います。



訪問の準備

実用的な情報

住所
Lower Manhattan · 地下鉄: WTC (A, C, E, 1, 2, 3系統) または Fulton St (1, 2, 3, R, W系統)

営業時間
毎日開館しています。季節によって営業時間が異なるため、正確な時間帯はチケットでご確認ください。

料金
年齢に応じた無料入場あり（バリエーションを確認してください）。{promo}。

所要時間
3階建ての展望台、没入型シアター、City Pulseなどのインタラクティブ展示を存分に楽しむには、1時間30分から2時間を確保してください。

写真撮影
ガラス張りのすべてのエリアではフラッシュなしでの写真撮影が許可されています。来場者の流れをスムーズにするため、三脚の使用は禁止されています。

対象者
ファミリーやカップルに最適です。Global Welcome Centerでは幼児向けのプログラムも用意されており、2歳からのご参加が可能です。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

地下鉄
: WTC Cortlandt — 2 min à pied
New York Penn Station (17 min) · Grand Central Station (19 min)

バス
: WTC Cortlandt — 2 min à pied
New York Penn Station (26 min) · Grand Central Station (29 min)

車
New York Penn Station (18 min) · Grand Central Station (21 min)

Citi Bike / 自転車
New York Penn Station (23 min) · Grand Central Station (26 min)

LOCALISATION

Où se trouve One World Observatory ?



📍 ニューヨーク

🌐 40°42.780′ N, 74°0.790′ O



組織

3つの階層の発見

0階（1階）

グローバル・ウェルカムセンターから没入体験が始まります。インタラクティブなマルチメディア設備が複合施設の歴史を紹介し、訪問者をエレベーターへの移動に備えさせます。エレベーターに入る前に、壮大なビデオウォールが没入的な雰囲気を創り出します。空港と同様のセキュリティチェックはこの階で行われます。

100階

スカイポッドエレベーターでアクセスできる最初の展望フロア。このエリアでは、ニューヨークの都市史を探究するインタラクティブ展示「シティパルス」などが楽しめます。窓からはすでにロウアー・マンハッタンとハドソン川の圧巻の眺めが広がります。さらに上へ進む前に、高さに慣れるための良い出発点です。

102階

展望台の最上階で、360度の最も完全なパノラマビューを提供します。ここからは自由の女神像やエリス島を見渡すことができ、天気が良い日には周囲45マイル（約72キロメートル）まで見えます。ガラスは反射を最小限に抑える処理が施されており、クリアな写真撮影が可能です。ニューヨークのスカイライン全体を眺めるのに最適な場所です。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

バリアフリー対応のエレベーターと緩やかなスロープで100階〜102階への完全なアクセスが可能。

👨‍👩‍👧 ファミリー向け

インタラクティブでテーマ性のあるコンテンツにより、2歳からの子どもにも対応した体験。

🎧 オーディオガイド

英語, スペイン語, 中国語



必見スポット

選択

頂上のハイライト

01

102階

自由女神像の眺め

102階からは、湾に浮かぶ自由女神像がくっきりと見えます。これにより、タワーは地理的・歴史的な文脈の中にしっかりと根ざしています。この象徴的な記念碑との視覚的な近接性は、国家的な偉大さの感覚を強めます。パノラマモードを使用して、この象徴的な共存を撮影してください。

> 💡 多くの訪問者は、この距離からでは小さすぎて見えにくいと思っていたため、自由女神像がこれほどはっきりと見えることに驚きますが、ガラスの高い品質のおかげで、画像はクリスタルのように鮮明です。

02

レベル100

City Pulse 展示

このインタラクティブなインスタレーションは、視覚的および音響的なデータを通じてマンハッタンの変遷をたどります。ワン・ワールド・トレード・センターの都市史における位置づけを文脈化し、上層階へ上がる前にその場所の重要性を理解するための魅力的な方法を提供します。

> 💡 アニメーションは訪問者の存在に反応し、人々の流れに応じてリアルタイムで変化するダイナミックな体験を生み出します。

03

エレベーター

アセンション・スカイポッド

47秒の昇降はそれ自体が物語的なパフォーマンスである。エレベーターの壁面にはマンハッタンに関する映像や音声が映し出され、その歴史を語っている。この没入型の移行体験は、訪問者を極端な高さに心理的に準備させる。これは上下を分かつ、時が止まったかのような瞬間である。

> 💡 内蔵オーディオは複数言語に対応しており、各訪問者が母国語で都市の歴史を体験できる。

04 レベル102

45マイルのパノラマ

晴天時には、視界はあらゆる方向に45マイルまで広がります。周囲の農村地域を区別でき、比類のないスケール感を提供します。この広大な眺望は、ニューヨーク大都市圏の広大さを想起させます。

> 💡 非常に晴れた日には、天文台に設置された一部の望遠鏡を用いて、遠くのスカイラインの特定の細部をズームインして観察できます。

05 レベル 100

Foundations ホール

このホールでは、複合施設の歴史的・建築的な基盤に深く掘り下げています。2001年以降の再建における技術的・人的な課題を浮き彫りにしています。建設の物語を楽しむ家族向けのコンテンツです。

> 💡 詳細な模型が構造の内側を示し、外観の簡素さの背後にある巧妙な複雑さを明らかにしています。

06 102階

頂上のバー・レストラン

絶景を眺めながらカクテルやコーヒーを楽しめる、洗練されたリラクゼーションスペースです。季節限定メニューには、ニューヨーク料理にインスパイアされた地元食材を使った料理が提供されます。シックでリラックスした雰囲気の中で、滞在時間をゆっくりと過ごすのに最適です。

> 💡 スクラインを背景にした記念写真の撮影を店員が提案することが多く、観光客にとって貴重な思い出となります。

07 1階

グローバル・ウェルカムセンター

ウェルカムスペース自体が現代アート作品です。巨大なスクリーンと光のインスタレーションが強い初印象を生み出します。これはすべての訪問における物語の出発点です。エレベーターへ向かう前に、この空間をじっくりと探索してください。

> 💡 インテリアデザインには、旧タワーの解体から得られたリサイクル素材を使用しており、その場所の記憶へのさりげないオマージュとなっています。

08 102階

ハドソン川ビュー

ハドソン川の眺めは、マンハッタン特有の都市の密度と対照的な安らぎをもたらします。海上交通やジョージ・ワシントン橋などの象徴的な橋々が見えます。自然の水路を都市に結びつける爽やかな景色です。

> 💡 夜になると、船や橋の灯りが頂上から見た素晴らしい光のショーを生み出します。

アドバイス

完璧な訪問のためのヒント

タイミング

逆のピークタイムを狙いましょう：開店直後の早朝や、一日の終わりに訪れることで、黄金の光を享受し、待ち行列も短くなります。

チケット

正確な時間帯を確保するため、チケットは必ず事前にオンラインで購入してください。天候に不安がある場合は、天候保証が付いていないことが多いスタンダードチケットは避けてください。

見学ルート

インタラクティブ展示がある100階から始まり、その後主要な眺望スポットである102階へ直接移動することで、頂上での鑑賞時間を最大限に活用してください。

写真

スマートフォンのパノラマモードを102階で使用し、湾全体と自由の女神像を撮影してください。防反射ガラスが撮影を大幅に容易にします。

休憩

102階のバー・レストランで景色を眺めながらコーヒーを味わう休憩を取るか、そのすぐ下のファルトン・マーケットで登る前に簡単な昼食をとりに行きましょう。

子ども

ファミリーパッケージ（4枚購入で20%割引）を選択し、Global Welcome CenterとFoundationsルームのアクティビティを優先的に利用してください。これらのアクティビティは2歳以上の子どもたちに大変人気があります。

オーディオガイド

スカイポッドのエレベーター内にある音声ガイドは必ずお聞きください。47秒の長さでマンハッタン島の歴史を語り、上昇体験に不可欠な物語的な層を加えます。

快適さ

コンプレックス内では多くの歩行があるため、履き心地の良い靴を履いてください。また、入口の空港型セキュリティチェックをスムーズにするために、大きなバッグは避けてください。



よくある質問

よくある質問

Standardチケットと**Combiné**チケットの違いは何ですか？

Standardチケットは展望台の100〜102階へのアクセスのみを提供します。Combinéチケットには、博物館および9.11記念館へのアクセスも含まれます。歴史的な体験を完全に楽しみたい場合は、コンボプランをおすすめします。

入場には予約は必須ですか？

はい、特に繁忙期には希望の時間帯を確保するためにオンライン予約を強くお勧めします。事前購入のない場合、当日の空き状況に依存し、長時間の待ち時間が発生する可能性があります。

視界を保証するポリシーはありますか？

選択したプランによっては、視界が常に保証されるわけではありません。一部のプレミアムオファーには、天候不良時の再入場を保証する天候保証が含まれています。購入前にチケットの具体的な条件をご確認ください。

チケットのキャンセルや変更は可能ですか？

キャンセル条件は選択したプランによって異なり、支払い前に表示されます。一部のパッケージは返金不可であるため、確認前に日付と時間帯をよくお読みください。

エレベーターでの上昇時間はどのくらいですか？

SkyPod Elevatorsによる上昇はちょうど47秒かかります。この間、マンハッタン島の歴史を再現したオーディオナレーションが流れ、単なる移動が魅力的な物語体験へと変わります。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

1,776フィートの象徴的な正確さ

尖塔の高さは偶然ではありません。それはちょうど独立宣言が採択された年に対応しています。この建築上の決定により、この建物は控えめながらも愛国的な記念碑へと変貌し、遠くからでも見えるとともに、ニューヨーカーにとって深い意味を帯びています。

2012年の世界記録

2012年4月30日、ワン・ワールド・トレード・センターは高さにおいてエンパイア・ステート・ビルを公式に上回りました。この出来事はユダヤ人建築の時代の終わり、そして現代的な垂直高層ビルの時代の始まりを象徴し、ニューヨークのスカイラインを再定義しました。

世界第6位

竣工時、この塔は世界で6番目に高い超高層ビルとしてランク付けされました。この世界的な地位は、プロジェクトの野心的な規模とグローバルな建築への影響を浮き彫りにし、マンハッタン再建に国際的な注目を集めました。

体現されたレジリエンス

2014年に開館したこの建物は、2001年のツインタワーの破壊を経てレジリエンスの象徴となりました。その開館は再建と集合的記憶を象徴し、ニューヨーク市民にとって追悼と誇りの場を提供しています。

博物館周辺

地平線を眺めた後、街中へ降りて体験をさらに深めてください。 ちょうど南側には、**9.11**記念碑の池があり、その場所の悲劇的な歴史を思い起こさせる、切ない静寂のひとときを提供しています。 ごちそうのひとときをお楽しみになりたい場合は、フルトン・マーケットへお越しください。ここは活気あふれる市場で、登頂の前や後に地元の特産品を味わうことができます。 建築がお好きな方には、スタイベサント・タウンへの散策がおすすめです。現代的なものと歴史的なものの間で、魅力的な対比を体験できます。 最後に、近くにあるバッテリーパークは、水辺での消化に良い散歩に最適です。ここから自由の女神像へ向かうフェリーが出発し、地面レベルから湾を眺める独自の視点を提供します。



頂上を離れると、奇妙なほど軽やかで満ち足りた気分が残る。 私たちはまだ目を見開いたまま、その広大さに浸りながら、ゆっくりと下りていく。 これは単なる景色ではなく、内面の転換である。
ニューヨークの鼓動する心臓に触れたという確信を胸に、歴史と未来が無限の地平線の中で溶け合うこの場所から、ぜひお帰りください。